

4月 りんご生産情報号外



令和5年4月発行
JA つがる弘前
岩木地区営農係

高温により薬剤散布時期早まる！！ SSの整備や走路の確保を急ぎましょう！！

「ふじの展葉1週間後頃」の薬剤散布は早い所で4月11日頃からと予想されます。

天候や自園地の状況に合わせて適期防除に努めましょう！

また、今後は凍霜害を受けやすくなる時期です。気象情報には十分注意して対策は万全に行いましょう！

ふじの生態 4/4 現在 ※色塗りは予想となります。

地点	生態	発芽日	展葉日	開花日 予想
五代		3/23	4/4	4/24
百沢		3/30	4/9	4/29
吉川		3/30	4/7	4/27
小沢		3/26	4/6	4/26
りんご研究所		3/23 (4/7)	4/3 (4/18)	4/24 (5/7)



展葉1週間後頃

● りんご研究所は（）が平年となります。

※予想値は気温が平年より3℃高く推移した場合となります。
※開花予想は今後の気温により大きく変動する可能性があります。

病虫害防除

散布量・散布間隔・降雨前散布を徹底しましょう。

回数 (散布量)	散布時期 (散布日)	薬剤名 及び調合順序	倍数	1,000ℓ 当り薬量	防除上の注意
1 (300ℓ)	ふじの 展葉1週間後頃 4月11日～	精製マシン油 ダズバンDF ベフラン液剤	200倍 3,000倍 1,000倍	5ℓ 167g×2袋 500ml×2本	サンホーゼカイガラムシの発生が見られる園地では アプロード1,000倍も使用しましょう。
2 (320ℓ)	ふじの 開花直前 4月21日～	カナメフロアブル アタブロンSC	4,000倍 4,000倍	250ml×1本 250ml×1本	

※.SDHI剤（カナメ・フルーツセイバーなど）は薬剤耐性発生の恐れがあるため年1回の使用とする。
※.散布日は管内の平場の目安となります。自園地の生育状況を確認し、適期に薬剤散布を実施してください。

凍霜害対策

発芽から開花期は、最も凍霜被害を受けやすい時期です。特に午後7時の気温が6℃以下で晴天無風になると降霜の危険性がありますので、防霜ファンや燃焼資材を用いて霜対策を徹底しましょう。

生育ステージ								
	発芽直前	発芽期	展葉初期	花蕾露出期	花蕾着色期	開花始	満開期	落花期
安全限界温度	-4.6	-2.1	-2.1	-2.1	-2.0	-1.5	-1.5	-1.7

- ・燃焼資材は、各生育ステージの危険温度より1℃高い時点で点火する。
- ・防霜ファンは、温度検査器を地上から1.5mに設置し、始動温度を2℃に設定する。

春になり農作業も本格化してまいりました、農作業中の事故には十分気をつけましょう！！